

特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 第10回福祉問題の検証シリーズ
「人権の擁護と社会正義の実現—Social Workの本質的实践を問う—」

【開催の趣旨】

今日においては、国内外を問わず、不寛容が広がり、共感的理解は減退し、分断が促進され、人権が侵害されている。そして、不平等、差別、搾取、抑圧によって苦しめられている人々が増大している。

我々ソーシャルワーカーは、世界各地での戦争や紛争により無差別に命が奪われていることを知っている。特定の民族が抑圧され弾圧されていることを知っている。様々な多様性が尊重されず、不公平な差別に苦しんでいる人々を知っている。構造的な障壁、或いは自然環境の破壊により命が脅かされ、奪われている人々のことを知っている。著しい人権の侵害のみならず、ささやかで微妙な人権の侵害が起こっていることも知っている。そしてそれらは国内外を問わず存在していることを知っている。

では、我々ソーシャルワーカーは何を成してきたのか。特に日本にいるソーシャルワーカーは何を成してきたのか。ソーシャルワーク専門職のグローバル定義と倫理綱領に忠誠を誓い、不利な立場にある人々と連帯し、抑圧された人々を解放し、社会的包摂と社会的結束を促進するために努力すると誓った我々は何を成してきたのか。まさに日本のソーシャルワーカーの本質的实践が問われている。

人権の擁護と社会正義の実現を阻むあらゆる要因に対して批判的意識を持たなければならない。そして「何が出来るか」ではなく「何を成すべきか」を明確にしなければならない。これを議論することが本検証シリーズの趣旨である。基本的な人権が擁護されなければ、恒久的な平和など構築できない。人々の意識が変わらなければ、社会変革など起こしようもない。多くの参加者と議論することを望んでいる。

- 【主催】** 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 (JASW)
【企画・運営】 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会研修委員会
【開催日時】 2022年3月26日(土) 14時～16時
【開催方式】 オンライン方式 (zoom)
【参加定員】 40名 (定員になり次第締め切ります)
【参加費】 JASW 会員参加：お一人1,000円／一般参加：お一人2,000円
【参加申込】 右記のQRコードよりお申込みください。

参加申込 QR



- 【内容】** ①会長報告 保良昌徳「戦争に対する私たちの考えとあり方について」
②問題提起 高嶺 豊「日本のソーシャルワーカーの国際的アドボカシーとSDGs」
③トークセッション「人権の擁護と社会正義の実現—Social Workの本質的实践を問う—」

Speakers

- 高嶺豊 日本ソーシャルワーカー協会理事・国際委員会委員
保良昌徳 日本ソーシャルワーカー協会会長・倫理委員会委員長
ヴィラーク ヴィクトル 日本ソーシャルワーカー協会理事・国際委員会委員
杉山佳子 日本ソーシャルワーカー協会副会長・倫理委員会委員

Coordinator

- 高石豪 日本ソーシャルワーカー協会事務局長・研修委員会委員長

④参加者とのディスカッション

【お問合せ先】 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会事務局 (担当：甲田／駿河)

TEL : 03-5913-8871 / E-mail : jasw@jasw.jp